

双葉西小だより

令和3年 1月13日 文責 学校長 平塚 克人



さあ、3学期のスタートです！



学校の方は8日（金）が始業式で、いよいよ3学期がスタートしました。保護者・地域の皆様、今年も双葉西小学校へのご支援をよろしくお願いいたします。



この「双葉西小だより」が保護者の皆様に届くのが1月中旬、地域の皆様が目にしますのは1月下旬になりますので、今頃何を言っているのだという声が聞こえてきそうですが、新しい年になって初めての学校便りですので、あらためまして新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍とは言え、昨年は保護者・地域の皆様には本当に温かな眼差しで学校を見守り、力になっていただきましたことに心からお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の勢いは一向に衰えることのない現在ですが、「お預かりしています子供たちを未来に渡すことが私たち教職員の使命」と肝に銘じ、職員一同「地域コミュニティの大切さ」を心に刻みながら新年の教育活動をスタートさせました。

3学期は、1月21日（木）に教職員対象のコミュニティ・スクール公開研究発表会を予定しています。現在の状況下では、多くの参会者を募ることができませんが、それでも本校の実践を見に来たり学びに来たりする教育関係者のために、年度初めから地域と共にある学校としての取り組みを行ってきました。「双葉西小だより」1月25日号では、公開研究発表会の様子をお伝えすることができると思います。3学期も保護者・地域の皆様方と心を合わせて教育活動の充実に邁進していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

～ 1月8日（金）：始業式から ～

7日（木）に緊急事態宣言が首都圏の1都3県に出されたり、県内でも連日二桁の感染者数の発表があったり、また、始業式の日最低気温が氷点下5℃を下回る寒さであったりということで、3学期の始業式は放送により行いました。話をする人の顔は見えませんでした、子供たちは教室で静かに聞いていてくれたそうです。主な内容は次の通りです。

〈校長より〉3学期はまとめと準備の学期

おはようございます。今日から学校も令和3年、2021年が始まりました。

冬休みは病気や怪我をせずに元気に過ごせたでしょうか。感染症防止のため、いつものお正月なら会うことができる親戚と会えなくて寂しい思いをした人もいるのではないのでしょうか。それでも、家族と一緒にいる時間は楽しかったと思います。私は、皆さんが大きな事故や怪我がなく、久しぶりに会えたことが大変うれしいです。

さて、3学期は一年のうちでは1番短い学期ですが、とても大切な学期です。それは、一年間のまとめをして次の学年に進む準備をする学期だからです。特に6年生にとっては中学校入学へ向けての準備期間という特別の意味があります。これまで共に過ごしてきた仲間との時間を大切にしながら、中学校に向けての心と体の準備をしていきましょう。

先生方も3学期、児童の皆さんに学校へ来てもらうために冬休み中にしっかりと準備してきました。担任の先生方は、3学期の学習計画を立てたり、今日配付するお便りの準備をしたりしていました。学級担任以外の先生方も準備をしていました。例えば図書館のS先生は、少しほこりがかぶってしまっていた書棚の下の本のほこりをきれいにはらって、3学期皆さんが気持ちよく本を読むことができるようにしていました。保健のN先生は感染症防止のために健康チェックカードを更に工夫して作っていました。スクールサポートスタッフのHさんは寒い中でしたが、窓ガラスを一生懸命に磨いていました。K先生は、ウサギさんたちが寒くないようにウサギ小屋をビニールシートで覆ってくれました。教頭先生は、お正月2日に来て多目的室の割れたガラスを全部片付けて、寒い中を暗くなるまでかかって、段ボールでふさいでくれました。

さあ、全校の皆さん。先生たちも頑張りますので、3学期は今の学年でのまとめと次の学年に向けての準備をするという2つのことを忘れないようにしながら、さらに一步成長するように努力を続けて欲しいと思います。

〈2年Sさんより〉冬休み楽しかったこと、三学期がんばりたいこと

ぼくが、冬休み楽しかったことは三つあります。一つ目は、みんなで手作りおせちりょう理を食べたことです。しゅるいは、だてまきと、かまぼこと、ちくぜんになどていばんの食べものがありました。中でも、ちくぜんにがいちばんおいしかったです。

二つ目は、カードゲームをしたことです。トランプをしました。ババぬきやじじぬきをしました。いつもまけるのががんばって一いになりたいです。

三つ目は、お父さんやおねえちゃんといっしょにサッカーや、野きゅうをしたことです。とくにぼくは、ゴールキーパーと、ピッチャーがうまいのでがんばって生活や、体いくにいかしていきたいです。

ぼくが三学期にがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、なわとびの、はやぶさです。むずかしいのでがんばりたいです。

二つ目は、かきぞめ大会で、しょうをとることです。ぼくは、まだしょうをとったことがないのでしょうをとりたいです。今年もがんばります。



花壇のナナホシテントウとオオイヌノフグリ

〈4年Mさんより〉三学期がんばりたいこと

わたしは、三学期にがんばりたいことが、三つあります。

一点目は、体育です。わたしは体育が一番苦手です。できないことがたくさんあるので、できることを少しでもふやしたいです。特に、なわとびをもっと跳べるようにしたいです。

二点目は、国語と算数です。二学期は、国語で、手をあまり挙げられなかったので、三学期はもっと手を挙げられるようにしたいです。算数では、高学年になればなるほど、むずかしくなるし、あと三か月ほどで五年生になってしまうので、五年生に向けて、しっかりと勉強をしたいです。

三点目は、行動をはやくすることです。児童会役員になると、たくさんやることがふえてくると思います。テキパキ行動をしないとみんなにおくれてしまうので、もっと行動をすばやくして、みんなにおいつき、引っぱっていけるようがんばります。

わたしは、たくさんできない所があるので、三学期にできない所をできるようにしたいです。立っぱな五年生として、児童会役員として三学期は全力でがんばっていききたいと思います。

〈6年Rさんより〉二学期の取り組みを生かして、小学校最後の学期にがんばりたいこと

ぼくが、二学期にがんばった事は、主に二つあります。

一つ目は、応援団です。最初、応援団になった時は、みんなを引っぱっていけるか不安でした。ぼくは、たいこを担当しました。たいこは、大きな音でリズムよくたたくことが大切です。ぼくは、本番で、うまくたたいてみんなの応援をリードできる自信がありませんでした。だけど毎日応援団のみんなと協力して、練習を重ねた結果、本番も自信を持ってどうどうとたたくことができました。ぼくは、この経験から練習をこつこつ積み重ねることで、自信につながることを学びました。

二つ目は、西小まつりのかき主という役をしたことです。山伏役を練習の時からしっかりと演じている一組のrさんを見て、ぼくもrさんみたいに演じるため、毎日の練習も本番で演じているように大きな声でしっかりと取り組みました。その結果本番でも大きな声で演じることができました。ぼくは、練習から本番のようにしっかりとやることで結果は、しっかりとついてくることに改めて気づきました。

ぼくは、これらの経験を生かして、今日から始まる小学校最後の学期、三学期にがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、卒業式の取り組みをがんばることです。その中でも、合唱や呼びかけ、卒業証書の受け取りの練習です。本番も成功できるように、練習も本番のようにやり、卒業式の全ての取り組みをどうどうと自信をもってやりたいです。そして、卒業式当日どうどうと卒業できるようにしたいです。二つ目は、下級生、学年、クラスの仲間と卒業までにもっと仲を深めたいです。二学期の休み時間は、クラスの友達とばかり遊んでいたけど、三学期は、他の学年の人達ともいっぱい遊んでいきたいです。同じ学年の友達とは、中学校でも遊べるけれど、他の学年の人達とは、もう遊ぶことができなくなってしまうから、下級生にやさしく接していきたいと思います。

卒業式までの一日一日を大切に、自信をもって中学校生活をスタートできるように、毎日こつこつと努力を積み重ねていきたいと思います。